

研究課題名「Diabetic hand syndrome における Senescence cell の関与に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年4月以降に当院にて手根管症候群、ばね指、デュピトラン拘縮の手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

Diabetic hand syndrome（以下 DM hand）と言われる手根管症候群、ばね指、デュピトラン拘縮の手術を当院では行っています。その際に手根管症候群では腱滑膜、ばね指は腱鞘、デュピトラン拘縮の拘縮索を通常では切除しており、これらの破棄検体における老化細胞（senescence cell）の陽性率を調べて、DM hand が組織学的にも手の老化が関与していることを調査することが本研究の目的です。研究期間は実施承認日より2023年3月31日までです。本研究には四肢外傷学寄附講座職員が関わりますが、本研究に関連する企業・団体から資金や物品・機材・役務の提供はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別・既往歴、病歴、身体所見、血液検査所見、理学所見、放射線画像所見（単純X線像・CT・MRI）、手術で切除する組織の老化細胞免疫染色、手術記録。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者（問い合わせ先）：

名古屋大学大学院医学系研究科個別化医療技術開発講座 特任講師 山本美知郎

電話 052-744-2957

FAX 052-744-2964